



行政書士制度の発展なくして 社会の利便性向上せず

高邁な理想を掲げ、共にがんばりましょう！

茨城県行政書士会

会長 國井 豊

朝夕肌寒さを感じる季節となりました。夏の猛暑が遠い過去のことのようです。四季の移り変わりによる自然との調和を大切にし、節目を意識しながら総括と前進を繰り返すことで、しっかり成果を得てまいります。これまで同様、力強いご理解とご協力を賜りますよう、伏してお願い申し上げます。

期せずして、解散総選挙となりました。衆議院は常在戦場といわれますが、その極みのような展開でした。結果として自公政権への信任となり、安倍内閣が再スタートいたします。今回の選挙においても、これまでに勝るとも劣らないほど、様々な出来事がみられ、考えさせられることしきりです。なぜなら、最近の政治が、あまりにもゲームの様相を呈しているからに、他なりません。いわゆる選挙に強いアイドルにも似たリーダーが親となり、自らの議席維持を目的とする職業政治屋がプレーし、最終的に国民がツケを支払わされる、政治家不在の政治ゲームです。

そこにはマスコミの扇動によって、高揚感が生み出され、音声効果抜群の劇場にいるような快樂を得ることから、国民はこのゲームの帰結が最悪のものであることに気づきません。一回毎にリセットされる、まさにゲームであることが、国民を思考停止させてしまうのです。歴史を振り返ってみれば、古今東西、政治不信が陰の極みに達したとき、民衆は革命によって、自らの手に政治を取り戻してき

ました。今のところ革命勃発の気配は、感じられません。ゲームは一瞬一瞬楽しいからです。鶏が先か、卵が先か。このゲームを止めるには、主権在民、国民の覚醒が第一のような気がします。

士業は社会制度、社会正義です。その中でも行政書士制度は、国民に最も身近で、幅広い分野に亘って期待に応えることができます。今やその地位は、うなぎのぼりと言っても過言ではありません。そうした自負が責任と矜持に繋がり、国民に寄り添うことはもちろんのこと、指導的立場へと押し上げます。政治行政の安定は、制度の安定、持続可能な組織へと飛躍させます。一人ひとりの行政書士が地域で活躍し、さらに信頼され社会の範となることで、世のため人のため、という制度理念を究極的に満足させ、社会の安定に繋がるはずです。高邁な理想を求めて、がんばりたいと思います。共に、がんばりましょう！